

2025年3月26日

各位

株式会社 大垣共立銀行

白川町およびバイウィルとの「J-クレジットを活用した カーボンニュートラルに関する連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、白川町（町長 佐伯 正貴）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「J-クレジットを活用したカーボンニュートラルに関する連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と白川町およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的とするものです。

白川町は、豊かで快適な環境の保全と創出を総合的かつ計画的に推進するため、2022年3月に白川町環境基本計画を策定し、『活力』をカタチに みんなの思いが 活きる つながる 広がるまち 白川町」を目指しています。優れた自然環境を守りながら環境問題に対応し、豊かな田園風景や森、清流などの恵みを将来世代に引き継ぐため、「白川町環境条例」の基本理念や現行の施策・現状を踏まえた基本目標を定め、行政・町民・事業者など町に関わるすべての人が役割を担い、環境保全に取り組んでいます。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、白川町内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、白川町のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

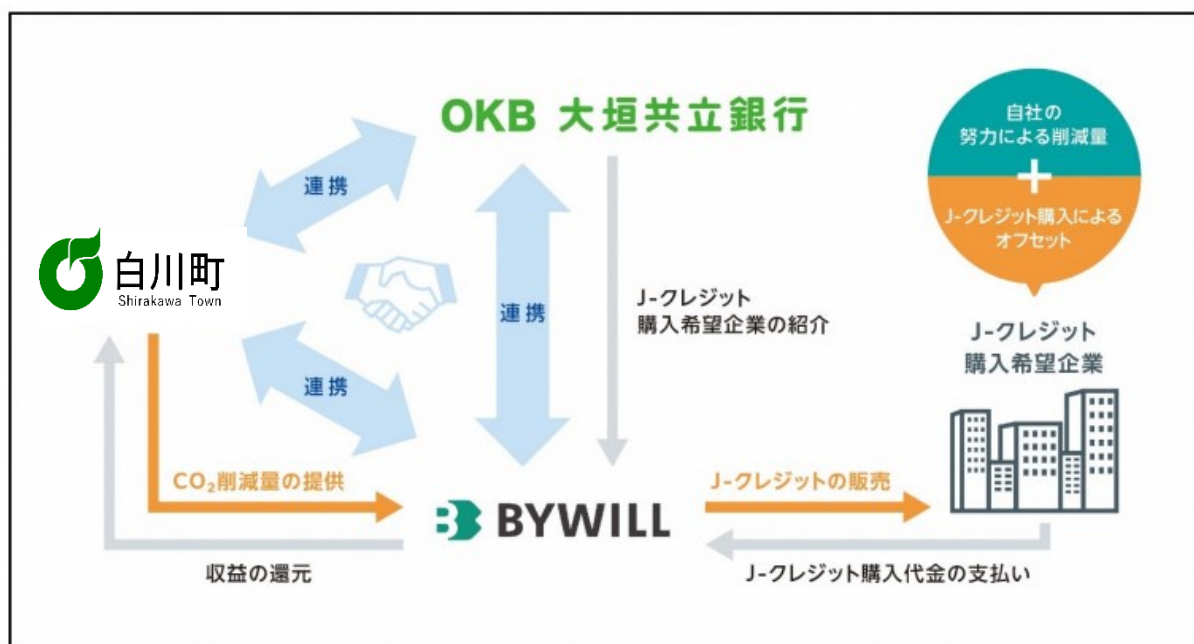
■連携協定の概要

名 称	J-クレジットを活用したカーボンニュートラルに関する連携協定
締 結 日	2025年3月26日（水）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、白川町、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連 携 内 容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以上



【連携協定内容のイメージ】



以 上